



平成 30 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野呂 裕一
(コード番号 9628 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員経営企画部長 鈴江 敏一
(TEL 06-6226-0038)

(継続開示)

厚生年金基金の特例解散に伴う負担額の確定および営業外収益の計上に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 26 日「厚生年金基金の特例解散に関するお知らせ」、平成 28 年 1 月 29 日「(継続開示) 厚生年金基金の特例解散に伴う特別損失の発生に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社および連結子会社の一部が加入する「大阪府貨物運送厚生年金基金」は平成 26 年 2 月 25 日開催の代議員会において特例解散の方針を決議し、解散に向けた手続きを開始しました。

その後、平成 28 年 5 月 30 日付で厚生労働大臣より特例解散の認可を受け、清算手続きを順次進めておりましたが、この度、同基金代表清算人から、財産目録申請が承認されたことにより厚生年金基金の不足額ならびに当社および連結子会社の一部が負担すべき金額が確定した旨の通知がありました。

これに伴い、平成 31 年 3 月期第 3 四半期に確定額との差額を営業外収益に計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1 . 厚生年金基金解散に伴う損失確定額と営業外収益の計上

平成28年 3 月期第 4 四半期に計上した「厚生年金基金解散損失引当金」6 億90百万円に対し、損失確定額（負担額）は6億69百万円となりました。これに伴い、平成31年 3 月期第 3 四半期に上記引当金を取り崩し、確定額との差額 21百万円を営業外収益に計上いたします。

2 . 業績に与える影響

本件が業績に与える影響は、「1 . 厚生年金基金解散に伴う損失確定額と営業外収益の計上」に記載のとおり軽微であります。

以 上